

申請する補助金区分用の
計画書をご使用ください

記入例②

別紙 1

事業計画書（**おおたか**補助金）

団体名： ○○○○

1 事業の名称

○○○事業 ※事業名は簡潔にわかりやすく記載してください。

（当補助金の申請：2年度目）

2 事業の概要（文章で記入してください。）

（1）貴団体の捉える地域課題について

今回公益事業を提案するきっかけとなった地域課題と、提案の理由（課題の背景等）を記入してください。

地域課題（300字程度）

※事業実施のきっかけとなる地域課題を簡潔に記載してください。

理由（課題の背景等）（500字程度）

※上記の地域課題の背景について、裏付けとなる根拠やデータを示しながら具体的に記載してください。

（2）公益事業の実施目的について（400字程度）

※上記の地域課題を踏まえ、事業実施により何をを目指すのかを簡潔に記載してください。

(3) 事業内容について

ア (1) で掲げる課題を解決するためにどのような公益事業を実施しますか。具体的な企画内容を記入してください。

対象者 (100 字程度)

例) 65 歳以上の市民、市内小中学生、子育て世帯など

企画 (800 字程度)

※事業内容について、地域課題や実施目的にどうつながるのかを明確にしなが、具体的に記載してください。

イ 公益事業の創意工夫を行っている点について P R してください。また、すでに市内で類似の事業が実施されている場合は、その事業と異なる点を記載してください。(500 字程度)

※市民活動団体ならではの視点で P R してください。

※行政や他の団体ではなく、申請団体がこの事業を実施することの意義を示してください。

※すでに市内で実施されている類似事業がある場合は、相違点を明らかにしてください。

ウ アの具体的な実施スケジュール(日時、場所、参加者目標数など)及び事業の波及効果について

別表のとおり

(4) 想定している市との連携方法や内容、その連携を行うことによるメリット等について記載してください。(400 字程度)

※おおたか補助金の特徴である「事業に関係のある課が担当課になる制度」を活かすための取り組みや想定している役割分担などについて記載してください。

3 将来的な事業の展望について

(1) 過去の補助金活用実績について

R 8 分は予定額で
記入してください

	実施年度	総事業費	補助金額	事業収入
1 年度目	R 8	303,000 円	212,100 円	50,000 円
2 年度目		円	円	円

該当がなければ空欄で構いません

(2) 今後の事業実施予定について

年度	現時点での想定内容	
R 10	総事業費：	事業の実施内容：
	400,000 円	R 9 年度の実施内容に加え、講座参加者のフォローアップ事業を実施。
	補助金の活用：	事業資金の内訳：
	(☒ 有 ・ 無)	補助金 40%、参加費 40%、サポーター企業からの協賛金 20%
R 11	総事業費：	事業の実施内容：
	補助金：	
	(☐ 有 ・ ☐ 無)	
R 12 以降	上記のように次年度以降の事業継続予定について 想定している内容を可能なかぎり具体的に記載し てください。 ※金額などは概算で構いません。	
	長期的な事業展開（資金面含む）の展望： ※将来的な事業展開のビジョンや資金獲得の計画について記 載してください。	

4 注意事項

下記の項目にすべて該当する事業であるか、確認してください。

（該当する項目に✓をお願いします。）

- ✓ 市民等に対して市内で継続的に実施される事業である。
- ✓ 市の財源による他の補助金等の給付を受けていない事業である。
- ✓ 他団体の主催事業、他団体との共催事業を含まない事業である。
- ✓ すでに市内で実施されている活動と、同様の事業でない。
- ✓ 過去に3回以上、おおたか補助金（令和3年度までの市民活動公益事業補助金を含む）を受けた事業でない。

内容をご確認の上すべてチェックしてください